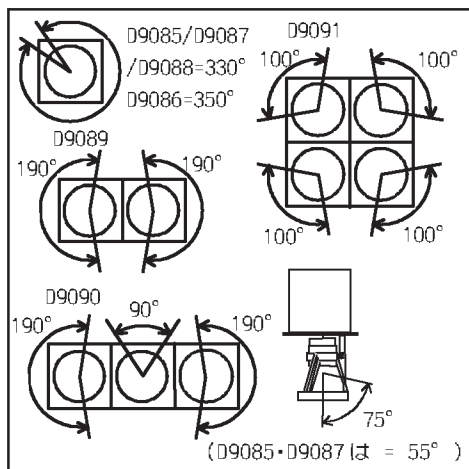
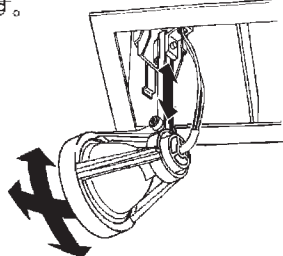


照射方向の調整

■器具可動範囲

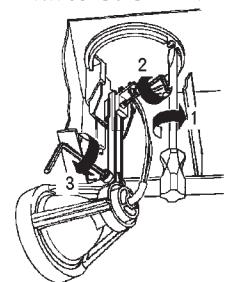
器具の可動範囲は、スライドアームの上下・照射方向の上下・左右方向への回転です。

なお、器具型番によって右図の範囲に制限されています。範囲を超えて無理に動かしますと器具破損のおそれがあります。



■照射方向の固定

照射方向を固定する場合、「左右回転方向」は1のようにドライバーでネジを締めて固定します。「スライドアームの上下」は2のように六角棒スパナで六角穴付きネジを締め固定します。「照射角の上下」は3のように、六角棒スパナで六角穴付きネジを締め固定します。各ネジとも締めすぎますと、器具を破損するおそれがあります。



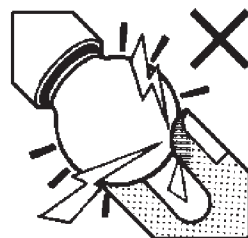
保守とお手入れ

注意 必ず電源を切ってください。感電・やけどの原因になります。

- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。器具の変質・変色の原因になります。



- 器具が汚れた場合は水でしめしたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがきサンドペーパー等は使用しないでください。器具の破損・錆の原因になります。
- 器具のすきまに金属類（針金・ピン等）を差し込まないでください。感電の原因になります。
- 点灯中および消灯直後のランプは高温になっています。手をふれないでください。やけどの原因になります。



- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入って入るか？
 - ・ランプが切れていないか？
 - ・ランプがソケットに確実にハマっているか？
- ご使用中に異常が生じた時は、ご使用になるのをやめ、速やかに電源を切って、お買い上げいただきました販売店・工事店へご相談ください。

【お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでもご覧になれる所に、大切に保存してください。】

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書かれた型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、2ページの「部品名称」のイラストをご参照ください。

アフターサービスのお問い合わせ

リビナ本館 〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL(03)3253-5111(代表)	広島営業所 〒730-0032 広島県広島市中区立町2番25号 TEL(082)249-5255(代表)	日栄広島ビル9階
東京営業部 〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL(03)3253-5143(代表)	福岡営業所 〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通5丁目23番8号 TEL(092)721-5661(代表)	リビナビル9階
外商営業本部 〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL(03)3253-5150(代表)	千葉出張所 〒260-0007 千葉県千葉市中央区祐光4丁目13番5号 TEL(043)225-0061	リビナマカド/東千葉105
札幌営業所 〒060-0001 北海道札幌市中央区北一条西2丁目9番地 2-2札幌ビル6階 TEL(011)221-1321(代表)	宇都宮出張所 〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉4丁目18番19号 TEL(028)638-1002	リビナビル101号
仙台営業所 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1丁目13番22号 TEL(022)227-1251(代表)	高崎出張所 〒370-0071 群馬県高崎市小八木町2008番5 TEL(0273)62-6920	三恵ビル21107
横浜営業所 〒231-0047 神奈川県横浜市中区不老町1丁目1番14号 TEL(045)664-2871(代表)	新潟出張所 〒950-0982 新潟県新潟市堀之内南1丁目32番16号 TEL(025)247-7243	山下ビル3階
名古屋営業所 〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL(052)931-3223(代表)	静岡出張所 〒420-0839 静岡県静岡市葵区2丁目4番7号 TEL(054)273-5305	リビナビル1階
金沢営業所 〒920-0864 石川県金沢市高岡町3番20号 TEL(076)222-6733(代表)	富山出張所 〒939-8093 富山県富山市西大泉14番3号 TEL(076)420-7811	富山ビル3階
近畿営業部 〒556-0005 大阪府大阪市浪速区日本橋3丁目4番9号 TEL(06)6643-3211(代表)	松山出張所 〒790-0963 愛媛県松山市小坂3丁目4番28号 TEL(089)933-6737	リビナビル301
高松営業所 〒760-0062 香川県高松市塩上町3丁目8番11号 TEL(0878)39-3195(代表)	岡山出張所 〒700-0826 岡山県岡山市豊栄町10番20号 TEL(086)224-1526	豊栄ビル4階

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。

取扱説明書

iGuzzini

TRIMMER DOWN LIGHT

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださり誠にありがとうございます。この説明書をよくごらんの上、正しく取付け正しくご使用ください。この取扱説明書の記載内容は、次の目次の通りです。

●電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

yamagiwa

目次	1ページ：照明器具の施工方法について
	2ページ：器具型番、定格表、照明器具の取付について
	3ページ：照明器具のご使用・ランプ交換・調整の方法について
	4ページ：お手入れ方法、アフターサービスについて

照明器具の取付(施工) についての安全上のご注意

警告



火災のおそれがあります

- ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇電気工事は電気設備技術基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。

落下によるけがのおそれがあります

- ◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇器具の取付けは、取付場所（天井）の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります

- ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
- ◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。
- ◇アース工事は電気設備基準ならびに内線規定に従って確実にこなしてください。

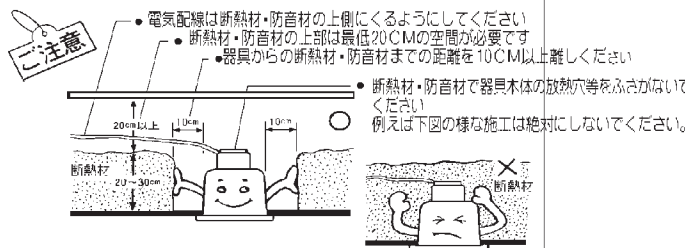


火災のおそれがあります

- ◇被照射面との距離は、照射面近接限度の距離以上に離してください。
- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。
- ◇断熱材・防音材でおおわないでください。



断熱材・防音材をご使用の場合の施工方法について



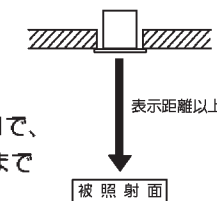
ダウンライトの図は、一部省略した共通図です。

- 住宅の断熱施工天井では使用できません。法律により禁じられています。
- 住宅以外の建物に使用するときは、上図のように行って下さい。

器具貼付の距離シール

1.0m 60°C

上の図は指定距離1.0Mで、被照射面温度が60°Cまでであることを示します



注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外の電圧で使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇周囲温度は、5～35℃以外では使用しないでください。誤って高温の所に設置しますと、火災の原因となります。
- ◇可燃性材質のドア等の近くの天井に器具を設置する場合には、ドア等の開閉範囲でドア等の上部と器具との距離が指定距離より近くなるようにしてください。火災の原因となります。
- ◇直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では、使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。

お願い 電気工事店様へ、この説明書はお客様に必ずお渡しください。

定格表

*本品の規格及び外観は、改良の為予告無く変更することがありますので、ご了承ください。

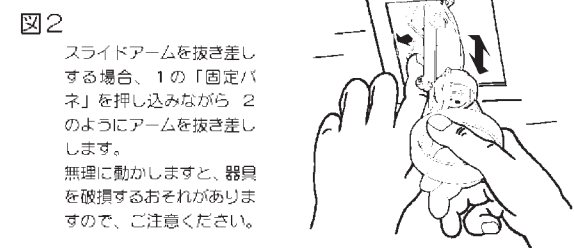
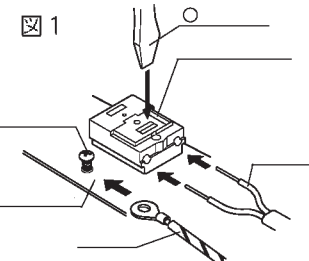
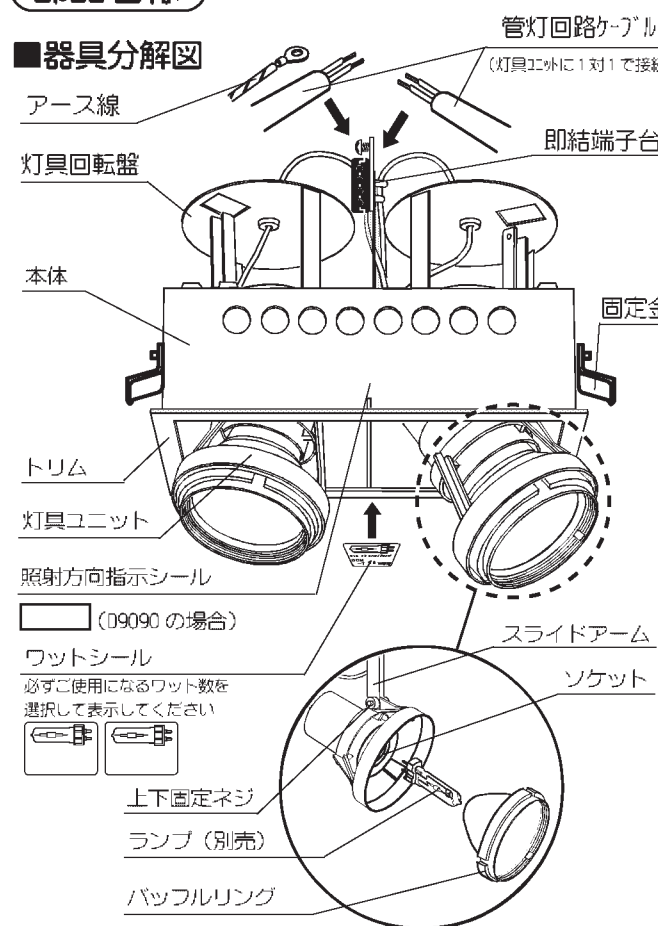
カタログ番号・型番	使用ランプ・個数(ランプ別売)	照射角度	最小照射距離	切込穴寸法(単位MM)	質量
D9085W・B・S E5DZ-28Z4-1 W・B・S	×20Wハライドランプ CDM-T G12 35W/70W × 1	20°	1.0 m (被照射面60°)	Φ 190	1.8 kg
D9086W・B・S E5DZ-29Z1-1 W・B・S	×20Wハライドランプ CDM-T G12 35W/70W × 1	40°		□ 188	2.1 kg
D9087W・B・S E5DZ-30Z2-1 W・B・S	×20Wハライドランプ CDM-T G12 35W/70W × 1	20°			
D9088W・B・S E5DZ-31Z1-1 W・B・S	×20Wハライドランプ CDM-T G12 35W/70W × 1	40°		188 × 368	4.1 kg
D9089W・B・S E5DZ-31Z1-2 W・B・S	×20Wハライドランプ CDM-T G12 35W/70W × 2		188 × 550	6.1 kg	
D9090W・B・S E5DZ-31Z1-3 W・B・S	×20Wハライドランプ CDM-T G12 35W/70W × 3		□ 368	7.7 kg	
D9091W・B・S E5DZ-31Z1-4 W・B・S	×20Wハライドランプ CDM-T G12 35W/70W × 4				

ご使用のランプ	使用電圧	周波数	推奨安定器形式(別売)	ご使用のランプ	使用電圧	周波数	推奨安定器形式(別売)
×20Wハライドランプ CDM-T 35W	100V	50HZ	PM0.35H1AT	×20Wハライドランプ CDM-T 70W	100V	50HZ	CMH 70 ST 1 A
		60HZ	PM0.35H1BT			60HZ	CMH 70 ST 1 B
	200V	50HZ	PM0.35H2AT		50HZ	CMH 70 ST 2 A	
		60HZ	PM0.35H2BT		60HZ	CMH 70 ST 2 B	

*安定器・ランプは別売です。必ずご使用になるランプと対応した安定器をご使用ください。

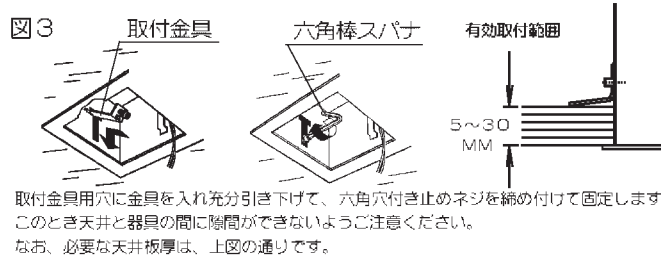
部品名称

器具分解図



取付方法

- 取付前の確認をする
取付部の強度は器具質量に十分耐えるようにします。不備がありますと器具落下の原因となります。
- 切込穴寸法(上記定格表)に従って天井に切込穴をあける
切込穴寸法公差は±2mmとしてください。
正しく器具を取付けるには、天井の板厚が5mmから30mmまでなければなりません。不備がありますと器具落下の原因となります。
- 管灯回路ケーブルを端子台に接続する。(図1)
安定器は使用する器具の灯数分を設置してください。また誤使用をさけるうえで、同一のワット数のものでそろえて、混用はしないでください。次に安定器からのケーブルを器具側の即結端子台に接続します。
必ず電源を切ってから作業を行なってください。
不備がありますと、不点灯・火災・感電のおそれがあります。
また通電したまま作業を進めると、感電・器具破損のおそれがあります。
- アース線を取付ける
この器具のご使用にあたっては、D種接地工事(第三種接地工事)が必要です。端子台取付板のアースネジにアース線を接続してください。不備がありますと、感電・火災のおそれがあります。
- 本体を取付ける(図2・3)
まずはじめに、スライドアーム・灯具ユニット部分を抜き取った後、天井穴に器具本体を挿入し、取付金具を使用して、しっかり固定します。このとき本体下部と天井面との間に隙間ができないよう注意してください。最後に、元のようにスライドアーム・灯具ユニット部分を差し込みます。
3灯用器具(D9090)には照射方向がありますので、本体に貼られた「照射方向指示シール」側を照射物に向けてください。
不備がありますと器具落下の原因となります。
- ランプを取付ける(ランプ別売)
3ページの「ランプ交換のしかた」に従いランプを取付けます。
「定格表」・「使用ランプ」表に示したワット数のランプのうち、いずれを選んだか、ランプ交換の時に参照できるようにご使用になるランプのワット数を、同梱のランプシール等を使用して、本体に明示してください。「器具分解図」を参照
ご使用になる安定器と対応していないランプを使用する等の不備がありますと不点灯・感電・火災・器具破損のおそれがあります。
- 照射方向の調整
4ページの「照射方向の調整」に従って、照射方向を設定してください。



照明器具ご使用についての安全上のご注意

警告

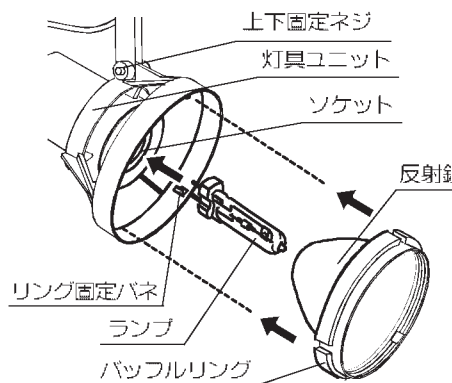
- 感電のおそれがあります**
◇ランプの交換や器具のお手入れのときには、必ず電源を切ってください。
感電・火災のおそれがあります
◇異常時(煙が出たり、変な臭いがするとき)には、速やかに電源を切って、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 感電・火災のおそれがあります**
◇器具及び部品を改造しないでください。
◇器具のすきまに異物(金属類や燃えやすいもの等)を差し込まないでください。
◇可動部分は、可動範囲以上に無理に動かさないでください。
- やけどのおそれがあります**
◇点灯中および消灯直後のランプは大変熱くなっています。さわらないでください
ランプ交換は消灯後ランプが冷えるのを待って、作業を始めてください。
- 火災のおそれがあります**
◇器具を紙・布・断熱材等で覆って使用しないでください。
◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。
◇被照射面との距離は、照射面近接限度の距離以上に離してください。

注意

- ◇器具に水をかけたり、水の中に漬けて洗わないでください。
感電・火災の原因となります。
- ◇器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。
器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇周囲温度は、5~35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に(6ヶ月に1回程度)清掃、点検してください。
器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落がないかお調べください。

ランプ交換のしかた

ご注意: 作業は必ず、消灯後 40分待ってランプが冷えてから開始してください。



使用ランプ	取付けるランプは、ご使用している安定器のワット数に対応したものを必ず選択してください。不備がありますと火災・器具破損のおそれがあります。
×20Wハライドランプ CDM-T G12 70Wまたは35W×1	

ランプの取付方法

- ①反射鏡ごとバツフルリング部分を外します。
- ②灯具ユニットのソケットにランプをしっかりと差し込みます。
- ③バツフルリングを灯具ユニットのリング固定バネに合わせて差し込み、セットします。

ランプ取付上の注意

- 上記のランプのどちらを使用するのかわかるように、ランプの種類・ワット数を、同梱のランプシールを本体に貼り、ランプ交換の時に参照できるようにしてください。
ご使用になる安定器と対応していないランプをご使用になると、火災・器具破損の原因となります。絶対にやめてください。
- ゆるみ、ガタ等がないようにソケットの奥まで差し込んでください。
- 点灯中、消灯直後のランプは高温になっています。手をふれないでください、やけどの原因となります。

メタルハライドランプ用照明器具の特性について

- ランプが不点灯になった時そのまま放置しますと、高圧バリスにより点灯装置(イグナイター)及び、管灯回路の故障の原因になりますので、早急にランプを交換するか、電源スイッチを切ってください。
- 点灯中に電源が切れた場合、ランプの再点灯には5~10分程度の時間がかかります。

必ず行ってください

ランプ種別表示



上図の、ランプシール(同梱品)を器具本体の見やすい場所に貼って、ご使用中のランプがどちらか、あらかじめ、はっきりわかるように表示してください。
ランプ交換のとき参照して、必ず正しいランプを取付けるようにしてください。
2ページ「器具分解図」を参照のこと